

若さでがんばってます

239

今回は東京都在住(上区出身)の
熊谷俊也さん(27歳)
を紹介します。

将来は典型的な日本の親父

- 今までは。
仙台的専門学校を卒業後、株式会社あさ開に入社、現在は同社の東京支店に勤務しています。
- 仕事の内容は。
勤めて七年目ですが、主に営業を担当しています。
- 職場で心掛けていることは。
とにかく、笑顔。
- 今の仕事についての理由は。
自分自身が酒飲みだからです。
- 将来のあなたは。
典型的な日本の親父。
- これからの村に期待するものは何ですか。
たまにしか帰れませんが、いつまでも良き古里であってほしい。
- 最後にあなたのPRを。
皆さん! もっと日本酒を飲みましょう。
- 次回はどなたを紹介してくださいませか。
盛岡在住(上区出身)の中野裕之さんです。
- 仕事が休みの日は何をしていますか。
最近車を買ったので、ドライブですかね。
- 今、してみたいことは。
ダイエット。
- 趣味、特技は。
趣味はスポーツ観戦、特技は特になし。
- 好きな言葉(信条)は。
熱いものは熱いうちに食べ! 理想の女性像と結婚は。
- 結婚しましたので、理想の女性は今ミさんと書くしか…。



『ホタル帰る』
赤羽 礼子・石井 宏

東映映画「ホタル」のモデルとなったトメや特攻隊員たちのそのままの姿を、娘

の礼子をはじめ語る感動の物語。
(草思社)

『ぼくがおっぱいをきらいなわけ』
磯 みゆき

「ぼくは、おっぱいなんてきらいだ!」
赤ちゃんが生まれておにいちやんになった。甘えたいのに甘えられない主人公の気持ちが、とてもユニークに描かれています。
(ポプラ社)

『オバケやかたのひみつ』
大島 妙子

マイケルくんはオバケが大好き。きょうも犬のチャッキーとオバケごっこをしています。

『センセイの鞆』
川上 弘美

一人の人間として愛を知り生きた女性の物語。谷崎潤一郎賞受賞作品で、人生のいとしさと悲しみがつづられた一冊。
(平凡社)

『オバケやかたのひみつ』
大島 妙子

ある日パパの仕事部屋で古い模型の家を見つけました。満月になると不思議な光に包まれます。さて?(偕成社)

『オバケやかたのひみつ』
大島 妙子

マイケルくんはオバケが大好き。きょうも犬のチャッキーとオバケごっこをしています。

『オバケやかたのひみつ』
大島 妙子

マイケルくんはオバケが大好き。きょうも犬のチャッキーとオバケごっこをしています。

『センセイの鞆』
川上 弘美

一人の人間として愛を知り生きた女性の物語。谷崎潤一郎賞受賞作品で、人生のいとしさと悲しみがつづられた一冊。
(平凡社)